



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和6年12月20日

第20号

がっしきしゅうりょう 2学期終了—あなたの充実度は何%?

経験・・・それは、ピースを集めること



『お前がひとつの行動を起こす。そうすると、それに対してピースが一つもらえる。人生というのは、単にこの連続でしかない。』

これは、喜多川 泰さん著「賢者の書」の中の一文です。一つの行動で一つのピース。そのピースだけ見ても、どんな絵ができるのかはわかりません。でも、たくさんのピースを集めていくと、絵の全体像が見えてきます。黒いピース（経験）もあれば、赤や青、白など様々な色のピース（経験）が手に入ります。人によってピース（経験）は違うので、できあがる絵も人それぞれです。ピース（経験）の数が多ければ多いほど、人生の終わりには、大きな絵が出来上がります。



なんとなく毎日が過ぎていったのではなく、何かを成し遂げたとすれば、どんなことがありましたか？

2学期は、たくさんの行事もあり、学ぶチャンスがいっぱいありました。

生徒会役員・専門委員をやる。 室長をやる。 キャプテン・部長をやる。 班長をやる。 司会をやる。
美術でデザイン画を描く。 英語スピーチをする。 学習したことをパワポにまとめる。 考えて歌う。
考えてプレーする。 健康について考える。 人権や福祉について考える。 新しい仕事を考える。
学校・学年行事でリーダーシップを発揮する。 フォロワーシップを発揮する。 キャストとして行動する。
アドジャンで対話がスムーズに進むよう気を配る。 失敗を恐れず、授業中に発言をする。
枠いっぱいを書く。 将来について真剣に考える。 仲間を応援する。 気持ちの良いあいさつをする。

上記だけではなく、みなさんのたくさんの素敵な姿を、見たり聞いたりすることができた2学期でした。このことについては、地域の方も大変喜んでいらっしゃいます。

ふゆやす 冬休みをどう過ごすのか。 : 冬活 かつ

中学生の今しかできないことを、まじめに興味をもって体験しておく。今からピースの数を増やしておくことが、みなさんにとって大切だと思うのです。「学生の時に、もっと勉強（経験）をしておけばよかった・・・。」と後悔しなくてすむように、毎日の学ぶチャンスを逃さず“ピース”を獲得して行って欲しいのです。

何かを始めようとする時、正月や誕生日、新学期などの区切りの日をきっかけにするのは、よくあることでしょう。とはいえ、何かを始めるのに早すぎる、遅すぎるということはなく、NOW & HERE（今、ここで）が最適の時です。冬休みが始まる前のこの土日に冬休みの宿題を始める・・・なんていうのも、いいかもしれませんね。

私の生活（人生）は、
私が決める

あたりまえ+α=自律

冬活：中身のある冬休みに！

2学期終業式 校長先生の話

※ この話の続きは、終業式で話します。もう少し、お付き合いください。

わす おも て つく 忘れられない冬の思い出を作ろう！

- 身の回りの断捨離・・・落ち着いて過ごせる、癒しの空間をつくろう！
- やっぱり読書・・・デジタル機器を横において、本の世界に没頭してほしい。
- アートなこと・・・絵や音楽、工作など作品作り。美術館や博物館で半日以上過ごす。
- 進路を見つめる・・・自分の得意・不得意、どんな勉強がしたいのか、高校見学など。

2学期のいろいろな出来事紹介



① 1年生 福祉学習



② 健康集会



③ 2年生 中央保育園保育実習



④ 2年生 メディアリテラシー講座



⑤ 1年生 人権フォーラム



⑥ 3年生 アントレプレナーシップ講座